

篠養だより



「夢と希望を抱き 心豊かに たくましく生きる子の育成 ～ 明るく いきいきと ～」
 ◇丹波篠山市立篠山養護学校 ◇丹波篠山市沢田120-1 ◇tel 552-5237 ◇fax 552-6222
 幼稚部0名 小学部21名 中学部12名 高等部18名 計51名 早期発達支援室3名 総計54名 No.3

ささよう運動会大成功！～コロナ禍の積み上げあってこそ～

先月末の5月27日(土)に“ささよう運動会”を実施しました。子どもたちは、多くの仲間、職員、保護者の皆様が見守る中、精一杯の姿を見せてくれました。ご参観いただき、ありがとうございました。

振り返れば令和2年度は中止。令和3年度は無観客実施。令和4年度は子どもも保護者も学部別の入替え。そして、今年度は保護者のみの入替えで実施しました。コロナの影響で生活様式が一変し、随分と窮屈な思いをしてきましたが、運動会の実施方法一つをとっても、私たちはその時々置かれた状況の中で、最大限工夫し柔軟に対応してきたことがわかります。

いくつもの「答え」の中から“ささよう”に最も適した「答え」を導き、多くの方の納得を得ながら前に進んできた。このプロセスの大切さに気づけたのは、まさにコロナのお陰だと思っています。

さて、話を運動会に戻しますが、私が今年の運動会を通じて感じた本校の強み。それは、やはり“縦のつながり”です。

早期発達支援室(年中5歳)から高等部(3年18歳)まで、ひとまわり以上も歳の離れた子どもたちが一堂に会し、ともに同じ思いを共有できる。この環境は、市内の他のどの学校にもない本校の強みです。

今年は4年ぶりに、その縦のつながりの感じられる運動会となりました。開会あいさつでは、児童生徒会長が、多くの方に見えていただくことへの感謝と喜びを伝え共感を得ました。また、紅白組の応援合戦では高等部の生徒がリーダーシップを発揮し、エール交換を通して素晴らしい団結力を見せてくれました。

各学部の演技や競技も、学部のカラーや一人一人の実態に合った内容に工夫したことで、子どもたちの意気込みも、また昨年とは一味違っていたように思います。

仲間からの声援は絶えることなく、笑いあり涙ありで、盛り上がりのある運動会となり、子どもたちはとても満足していました。

冒頭でも述べましたが、コロナ禍で、随分と窮屈な思いもしましたが、どんな些細なことも、決してあきらめることなく積み上げてきたからこそ味わえた「喜び」「達成感」だったのではないのでしょうか。

そんな子どもたち、職員の思いをしっかりと受け止めていただき、最後まで温かいご声援を送っていただいた保護者の皆様に、改めて心より感謝申し上げます。



【早期・小学部競技】



【中学部競技】



【高等部演技 ～指先まで「ピシッ！」～】

第1回“学校運営協議会”を開催しました！

先月末の5月30日(火)に、今年度第1回目となる学校運営協議会を開催しました。皆さんは、この“学校運営協議会”が何をするところかご存知でしょうか。

簡単に言うと、家庭、学校、地域の3者が協働しながら、子どもたち一人一人の豊かな成長を支える、地域とともにある学校(コミュニティ・スクール)の中核となる組織のことで、メンバーは、保護者、教職員、地域住民、各種関係機関を代表する方から構成されています。



【委嘱状の交付】

子どもたちのために、年間を通じて様々な活動に取り組んでいただき、毎年11月に実施している“ささよう音楽会”では、学校と共に主催者として、企画運営に携っていただいています。

本校にとって、家庭、地域、関係機関との連携は必須であり、子どもたちに職員以外の大人の方に関わっていただくことは、共生社会実現の第一歩と考えます。

今年度も、「地域と連携した学校づくり ～ささようが いい！ 家庭・学校・地域が生み出す好循環～」をテーマに、地域から愛され信頼される“ささよう”をめざして参りますので、一年間、どうぞよろしく願いいたします。

つきましては、第一回目の学校運営協議会において、委員の皆様から学校運営方針、予算案等の承認をいただきましたことをご報告するとともに、お世話になる委員の皆様をご紹介します。

氏名 ※敬称略	所属等
小林 俊彦	前沢田自治会 会長
畑中 浩	篠山養護学校PTA 副会長
中井 里佳	篠山養護学校PTA 事業部長
泉 より子	丹波篠山市民生委員児童委員協議会 会長
畠中 悦子	手をつなぐ育成会 会長
押田 正克	ささやま通園センター 施設長
本多 紀元	丹波篠山青年会議所 理事長
山本 恭子	玉水まちづくり協議会 役員
林 佳美	障がい者基幹相談支援センター 相談員
尾松 直樹, 方山 直人, 岡澤 直樹	篠山養護学校 校長, 教頭, 主幹教諭

小学部児童が城北畑小学校を訪問しました！

6月5日（月）の午前中、本校小学部児童が城北畑小学校を訪問し、6年生児童と交流を行いました。城北畑小の児童が司会進行役を務め、一緒に「しっぽ取りゲーム」や「パラバルーンリレー（風船運びリレー）」を楽しみました。

コロナの影響もあり、令和2年度を最後に対面での交流は中断していましたが、今年3年ぶりに実施することができ、とても嬉しく思っています。

和気あいあいとした雰囲気の中で、子どもたちも職員も、とても楽しいひと時を過ごしました。

本校の子どもたちのために、早くから準備をしてくださった城北畑小学校の皆さん、本当にありがとうございました。

今後も同じ地域にある学校として、お互いに有意義な交流活動ができることを楽しみにしています。



【3年ぶりに実施した城北畑小との交流】

6～7月の主な予定 *新型コロナウイルス等の感染状況により、変更になる場合があります。

6 月	
21日（水）	委員会活動
22日（木）	中学部作業学習 9:50～ SC来校 10:00～
26日（月）	高等部現場施設実習（～30日） 14:55下校
27日（火）	プール水泳（西紀運動公園）
29日（木）	中学部作業学習9:50～
7 月	
3日（月）	14:55下校
4日（火）	プール水泳（西紀運動公園） 図書館支援員来校
5日（水）	シェイクアウト訓練 10:25～ 課外活動 15:30～
6日（木）	高等部体験 9:10～ 中学部作業学習 9:50～ SC来校10:00～
7日（金）	ALT来校
10日（月）	14:55下校

【保護者の皆様へ】	
①	すでにご希望のあったお子様（ご家庭）については、居住地校園との交流が始まっています。年間を通じて実施しますが、送迎については、原則保護者の皆様でお願いします。
②	今年度から、夏季休業期間中のスポーツ・文化教室は実施いたしませんので、ご了承ください。

